

## 施工される方へ

- 施工前に製品をよくお確かめください。
- 品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社販売員まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて良品と交換させていただきます。施工後の交換・補修は致しかねますので必ず施工前にご確認をお願いします。



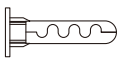
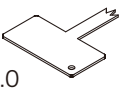




## 注意

- ご使用になる前に必ずこの「取扱・施工説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った施工・取り扱いを行ないますと製品の品質劣化や人への損傷につながる可能性があります。本書にそわず施工・取り扱いを行なった場合については、当社での保証はしかねますのでご注意ください。
- お読みになったあとは、大切に保管し必要な時にお読みください。

## パーツセット明細

以下のパーツがすべて揃っているかをご確認ください。

単位:mm

石膏ボード用固定パーツ	石膏ボード用穴開けパーツ	スペーサー	ビスL=65	ビスキャップセット	施工・取扱説明書
					
φ5.0	φ5.0			ビスキャップ(4柄あり) ワッシャー	
6個	1個	6本	6本	6セット	1式

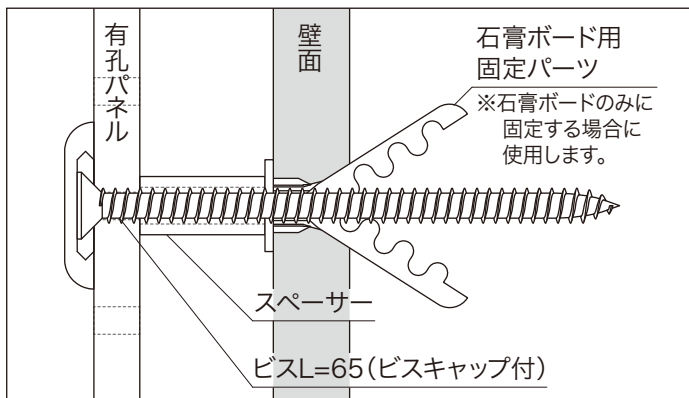
## 施工前の確認事項

単位:mm

石膏ボード用固定パーツは、石膏ボード(厚み9.5~15mm)1枚貼りのみに対応します。

## 免責事項

石膏ボードの劣化による不具合については責任を負いかねます。本製品の取り付けを行なう前に必ず壁の状況を確認し、劣化のおそれがある場合は、必ず下地補強を行ない、「下地+ビス」で施工してください。



## 耐荷重の目安値

- 数値は耐荷重の目安値であり、品質保証値ではありません。
- 吊り下げるものの重量は、市販フックの耐荷重を守るとともに、300mm×300mm内に3kg以下にしてください。

有孔パネル

**3kg**/尺平方

例:602×887の場合 18kg/枚

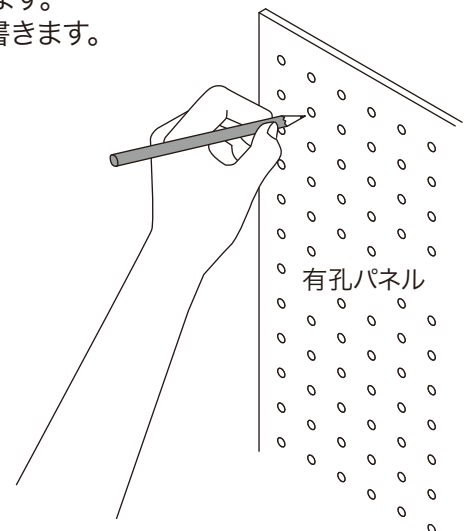
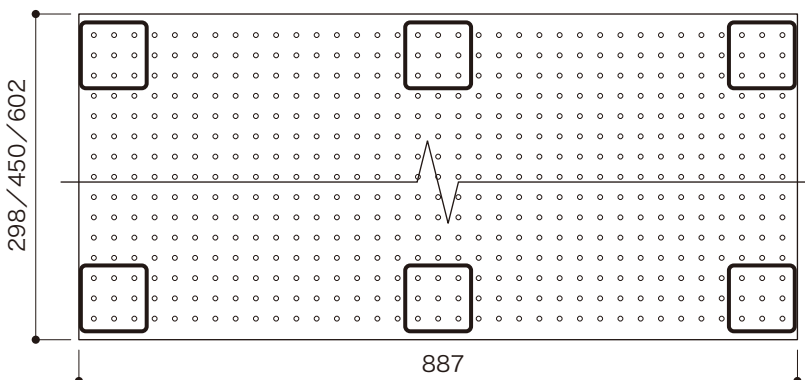
## 施工手順

単位:mm

- 1 取り付け位置に有孔パネルを仮あてし、水平を確認して位置出しを行ないます。下図を参照して取り付け穴を決定した後、取り付け穴をなぞるように丸を書きます。

[ビス固定位置]

四隅と中央2箇所(計6箇所)、下図  の範囲内に固定します。

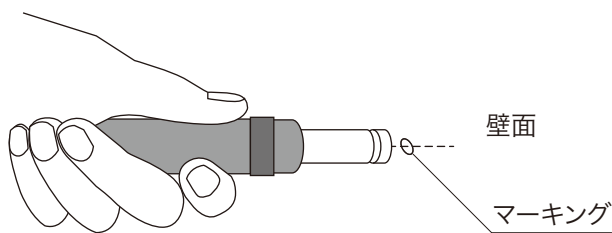


- 2 マーキングした位置の下地を下地チェッカーなどを使って確認します。

石膏ボードのみの場合 手順 3 へ

木下地がある場合 手順 5 へ

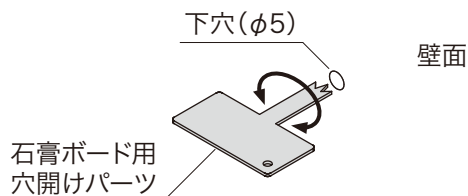
※木下地の場合は、石膏ボード用固定パーツは使用しません。



- 3 石膏ボード用穴開けパーツを使って下穴(φ5)を開けます。

### ご注意

- 石膏ボード用穴開けパーツの先がぶれないように下穴を開けてください。
- クロスにキズをつけないようご注意ください。

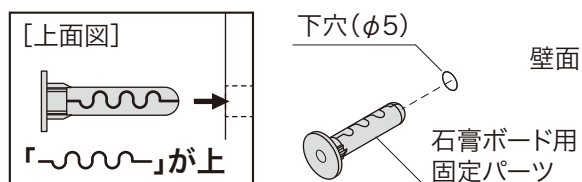
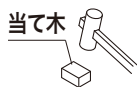


- 4 下穴に石膏ボード用固定パーツを図のように差し込みます。

※石膏ボード用固定パーツが全部入らない場合はハンマーでたたいてください。

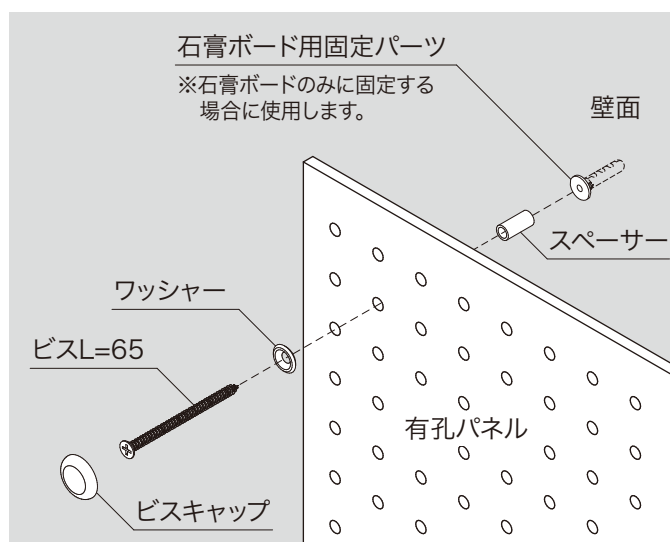
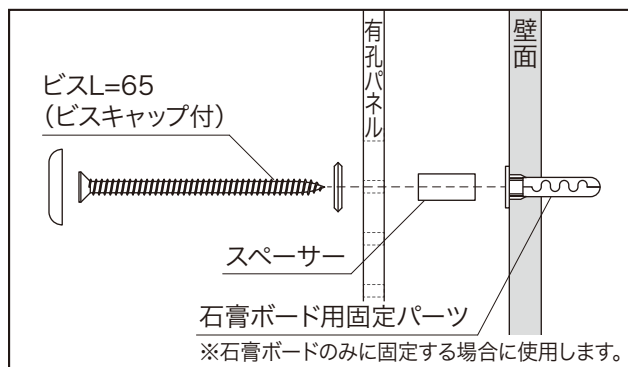
### ご注意

ハンマー使用時は、必ず当て木を



- 5 図のようにスペーサー・ビスL=65(ビスキャップセット付)を使って有孔パネルを固定します。

有孔パネルとスペーサーの隙間がなくなったところから、手回しドライバーで半回転ビスを回して固定してください。



### ご注意

ビスを無理に締め付けすぎないようにご注意ください。  
※本締めは必ず手回しドライバーにて行なってください。

- ・石膏ボード用固定パーツが破損するおそれがあります。
- ・スペーサーがもぐり込み、石膏ボードが破損するおそれがあります。